

12 里山と野生動物

代表 中野 真樹子

里山の野生動物との共存を考える

シンポジウム：

日時 5月21日

場所 我孫子市中央学院大学 6号館 5F
(657教室)にて

基調講演 羽山 伸一

(日本獣医畜産大学獣医学部助教授 野生動物学)

パネルディスカッション

・羽山伸一 (同上)

栗原 裕治

(NPO法人千葉まちづくりサポートセンター副代表)

清水 享

(サージミヤワキ 電気柵研究員)

後藤 章浩

(帝京科学大理工学部アニマルサイエンス科 4年)

千葉県? 市町村の担当者 (予定)

被害農家の方 (予定)



会場写真



12 まとめ 野生動物対策は町ぐるみで

- 現状**
- ・ 外来種 :面積の割りに多い外来生物
 - ・ 農産物被害 :被害額横ばい。無秩序な対策によるサル被害の拡大



- 結論** 地域作りとリンクし、民間をも交えた野生動物被害対策

住民への説明、理解

やる気の励起、戦略計画の樹立

- 課題**
- ・ 子ども、女性も含めたさまざまな立場からの <地域の将来> イメージの構築
 - ・ 専門技術者の配置、自然環境管理機関の創設

